

先導物質化学研究所客員教授 講演会

スペシャリティ路線の牽引役を担った有機合成化学

-有機合成技術をプラットフォームとした新製品開発-

迫田 良三 先生

(前・日産化学工業株式会社取締役副社長)

主催：先導物質化学研究所

共催：九州大学高分子機能創造リサーチコア

日時：平成25年3月5日（火）
15：00～16：30

場所：伊都キャンパス
CE40棟2F多目的セミナー室

参加費：無料

迫田良三先生は、昭和41年に九州大学工学部合成化学科をご卒業後、日産化学工業株式会社で研究開発に従事され、中央研究所合成研究部長、研究所長、常務取締役、専務取締役、取締役副社長などの役職を歴任されてきました。また、平成18-19年には有機合成化学協会の会長も務められ、学術分野でも多大な貢献をされております。最近では、日産化学工業と九州大学との組織連携にも中心的な役割でご尽力されてきました。今回、先導物質化学研究所の客員教授として、ご来学される機会に講演会を企画いたしました。多数ご出席下さいますよう、宜しく願い申し上げます。

講演概要：本講演では、テーマとしてファインケミカル素材、医薬・農薬の新剤から代表例として5テーマ程を選び、研究開発の経緯、技術開発のポイント（ブレイクスルー）、技術シナジー、開発を通して得られた教訓等をまとめて紹介する。

世話人：先導物質化学研究所 永島英夫・大塚英幸